

平成19年12月12日

## 平成19年度中間損益状況について

丸善石油化学株式会社

### 第70期中間決算（平成19年4月1日から9月30日まで）概況

当中間期におけるわが国経済は、原油価格の高止まりや前半四半期の実質 GDP 成長率が前期を下回ったこと、サブプライムローン問題から端を発したアメリカ経済への警戒感等から景気の先行きに対する不安感が強まりました。その一方で、堅調な海外需要に支えられ、企業収益は前期に引き続き好調を維持したとともに、雇用情勢の改善や個人消費が辛うじて増加傾向を維持する等、力強さには欠けるものの総じて回復基調で推移いたしました。

石油化学業界におきましては、中国を中心としたアジア市場の旺盛な需要を背景に製品の出荷が増加し、各社のエチレンプラントは昨年引き続き高稼働を維持したことにより、当中間期におけるわが国のエチレン生産量は前年同期比で微増の375万トンとなりました。一方、原油・ナフサ価格の高騰に伴う原材料価格の上昇が収益の圧迫要因となりました。

このような状況のもとで、当中間期は京葉エチレン株式会社が非定修年であったことから、製品販売数量は前年同期比7.0%増となりました。一方、原料高騰や製品価格の見直し等を反映して売上高は21.0%増の228,253百万円となりましたが、経常利益は209百万円減の7,678百万円となりました。

#### 【中間決算】

（単位：百万円）

	平成19年度中間 （第70期中間）	平成18年度中間 （第69期中間）	対前年度中間比較
売上高	228,253	188,517	39,736
営業利益	7,342	6,865	477
経常利益	7,678	7,887	209
当期中間純利益	4,958	4,763	195

（注） 記載金額は、百万円未満を切捨て表示。

## 【販売状況】

(単位：トン)

	平成19年度中間 (第70期中間)	平成18年度中間 (第69期中間)	対前年度中間比較
エチレン	376,900	338,100	38,800
プロピレン	297,800	285,700	12,100
BTX	393,700	351,200	42,500
MEK	90,000	83,600	6,400
その他	906,900	871,900	35,000
合計	2,065,300	1,930,500	134,800

(注) 記載数量は、百トン未満を四捨五入表示。

以 上

## \* お問い合わせ

丸善石油化学株式会社

人事総務部広報グループ

TEL：03 - 3552 - 9361

FAX：03 - 5566 - 8391